

送信者： “天海のつぶやき” <magazine@tenkai.biz>
件名： (必読) 優良株の寿命 (天海源一郎)
日時： 2021年1月29日

天海源一郎です。

大引けの日経平均は534円03銭安、
27663円39銭でした。大幅続落、ほぼ安値引けです。

昨日は437円安でしたので、
2日間で計970円下げたことになります。
この様子を見て
「〇〇崩壊」と喧伝する向きもあります。
(日経平均の下落は4%にも満たないものです)

////////////////////
いったい何が起きたのか？
////////////////////

アメリカでのゲームストップ(ゲーム販売チェーン)株がどうか
ロビンフッド(株式取引アプリ)がどうか言われていることは
知っていると思いますが、
だから何がどうなのか？
と知っている人もおられるでしょう。

アメリカではロビンフッドなどの
インタラクティブ・ブローカーズ(手数料無料・少額可能)を通じて
一部の銘柄への買い取引が急増し、株価が急上昇する
ことが多く見られていました。
(EVのテスラ株の急伸もそうです)
米市場には個別銘柄に値幅制限がないため
とんでもなく上下することがあります。

買い対象となった銘柄は
・ゲームストップ
・AMCエンターテインメント
・アメリカン航空
など、平たく言えば「ボロめの株」です。

それらの銘柄に個人投資家がこぞって狙いを付けたのは
Redditというニュースサイトに付随する
「Wall Street Bets」というSNS掲示板です。
ここで「あの銘柄を狙おう」というコンセンサスが
出来上がっていきました。

そして、銘柄を決定する際のもうひとつの視点が
「空売りで儲けているヘッジ・ファンドを締め上げよう」
というものでした。

アメリカには2011年頃にとくに盛んだった
「オキュパイ・ウォール・ストリート(ウォール街を占拠せよ)」
というデモ活動があったこと、
今でも多くの人にそのような意識があることを忘れてはなりません。

ゲームストップ株の場合、
メルビン・キャピタル、シトロン・リサーチというヘッジ・ファンドが

カラ売りをしていました
ドンドン買われ、株価が急上昇し、
ヘッジ・ファンドは損失確定の買い戻しを迫られました。

この一連の市場をおもちゃにするような動きに対し、
「規制をかけるべき」という声が上がりました。
ロビンフッド社は「自主的な規制」として
ゲームストップ株の売買を一時停止しましたが、
それにより、顧客2人から損害賠償を求めて
提訴されることになっています。

「規制」については、
米有力議員からも支持する動きがでています。

+++++

「規制」はマーケットが嫌う最大のものです

+++++

資金を引き揚げようとする投資家が出てきます。

それだけでなく、ロビンフッド社他には信用がありません。

ボラティリティーの高まりにより、
資本要件や清算機関の預託金に関する義務に
影響が出ているとする声もあります。

ロビンフッド社のCEOは

「流動性危機は全く起きていない」

と述べていますが、それ以上のことは明らかではありません。

仮に、ロビンフッドが破綻するようなことになると

+++++

投資家の資産がどうなるのか？定かではありません

+++++

それだと、流動性危機を感じ

資金を引き揚げようとする投資家も出てきます。

(ロビンフッターだけでなく、機関投資家も)

こうなると、
単に個別銘柄の乱高下ではなくなり、
主力銘柄への悪影響があるわけです。

- ・ SNSによる株価操作の疑い
- ・ アメリカが抱える格差問題
(=握りの富裕層が富を支配していること)
- ・ 投資アプリの健全性疑惑

さらには

- ・ 荒れているアメリカ(「分断」と表現されるもの)
- ・ 米民主党左派による肩入れ(富裕層叩き)

なども指摘できるでしょう。
市場内のことだけでなく、
社会・政治問題の芽もあるということです。

日本株も例外でなく、
ここまでの値上がりが大きかった銘柄(多くは優良株)に
売りがかさんだのです。

本日後場は、売りが売りを呼ぶ
「投げ」の様相が少しありました。

(話をアメリカに戻しますが)

私自身はロビンフッド経由の個人投資家の買いを規制することには違和感があります。株式市場は自由でなければならないのです。それよりも「SNSでの株価操作疑惑」にメスを入れるべきでしょう。

(と、「べき論」を書いた上で)

今回の事案は、銀行や証券会社などが絡んでいるわけではありません。また、アメリカの主要企業の業績に関係しているわけでもありません。コロナによる環境変化は根底にあるかもしれませんが、コロナの感染状況とはつながっていません。

ある特定（といっても多数）の投資家による「金儲けの欲望」と「富裕層への妬み」、「世の中への不満」が混じりあったものと理解しています。

忘れてはいけないのは、「すべてのアメリカ人の問題ではない」ということです。そんなわけがありません。（法整備が追いついていないこともあるでしょう）

(こっちの方が株式市場に影響あると思います)
【本日公開『eワラントジャーナル』連載記事】

+++++
「急な米テーパリング（量的緩和縮小）懸念は消失している」
<https://www.ewarrant-sec.jp/?p=23743>
+++++

【ロイター】
エムスリーは29日、2020年4—12月の連結営業利益が前年比57.7%増の424億円だったと発表した。2021年3月期の連結業績予想については引き続き開示を見送った。新型コロナウイルスの影響で合理的に算定することが困難なためだとしている。

【ブルームバーグ】
村田製作所は29日、今期（2021年3月期）の営業利益を従来予想比16%増（前期比15%増）の2900億円に上方修正した。スマートフォンやパソコン、自動車向け需要の拡大が寄与する。通期ベースでの過去最高益を更新する見込み。

私は

「もしかすると“優良株の寿命”が延びたかもしれない」

と考えています。

===☆天海のつぶやき☆===

◇ 発行：天海源一郎

◇ <https://www.tenkai.biz/>
(メルマガの登録・解除はここから)

◇ info@tenkai.biz ←天海へのメールはここから

天海源一郎のfacebookはこちら

◇ <https://www.facebook.com/tenkai.genichiro>
(「メルマガ読んでます」とメッセージをいただければ
すぐに友達承認させていただきます)

転載厳禁

=====
2021年最初の「勝負の時」がやってきています！
(過剰流動性相場には変化がありません)